

研究課題名「骨盤部血管分岐の分類について」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究は、2010年4月1日～2021年3月31日までに名古屋大学医学部附属病院で造影CT検査を受けた18歳以上の患者500人を無作為抽出して対象とします。電子カルテからは、患者身体データ抽出、またCT画像抽出し、骨盤部血管分岐のパターンを分類します。抽出する身体データは、性別、年齢、身長、体重、既往歴とします。

2. 研究目的・方法・研究期間

近年、インターベンショナルラジオロジー(IR)において、非常に大きいサイズのイントロデューサーやカテーテルを用いる事が多くなっています。大きいサイズのイントロデューサーやカテーテルを挿入する事は、血管損傷のリスクが高くなります。本研究の目的は、外腸骨動脈から浅大腿動脈までの分岐パターンを分類することとします。研究方法は、CT画像を解析する事により分岐パターンを分類します。本研究は、IRにおける安全性の向上に大きく寄与できると考えます。研究期間は、承認日より2025年3月31日までとします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料として用いる身体データは、性別、年齢、身長、体重、既往歴とします。またCT画像データを抽出し、骨盤部血管分岐のパターンを分類するために用います。

なお、使用するデータは、連結不可能匿名化を行い、個人情報の保護に努めます。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65 電話：052-741-2111(内線 4072)

名古屋大学医学部附属病院放射線部 植村武司

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院放射線部 植村武司